

## 【競技上の注意事項】

1. 参加チームは、各地区の選抜チームとする。
2. 2025年版【公認野球規則】・【競技者必携】によるが、以下の特別規則を設ける。
3. 背番号は監督30番、コーチ29番・28番、主将を10番とし、選手は0番から99番とする。番号は重複しないこと。ユニホーム、帽子などは統一の物でなくても良い。
4. ベンチに入れるのは、監督30番、コーチ29番・28番および選手25名以内とユニフォームを着用しないチーム責任者、マネージャー、スコアラーとする。但し上記6名とは別に、水補給など選手を「介助する保護者」2名のベンチの出入りを許可する。
5. ベンチは若い番号が一塁側とする。但し、連続して試合を行う場合は移動しなくても良い。攻守は各面において、キャプテンによるジャンケンで決定する。
6. メンバー表の提出は試合開始予定時刻の30分前か、前の試合の3回終了時まで三枚を試合面の競技員に提出し、同時に先発投手の投球練習開始時間の確認を行うこと。
7. 試合前の外野でのウォーミングアップはキャッチボール、トスバッティングのみとし守備練習、打撃練習は行わないこと。  
ノックはベンチ前でのみ認めるが、背番号のある監督もしくはコーチが行うこと。
8. 試合開始時および終了時に9名いないチームは棄権とみなす。
9. 本大会では、指名打者ルールを使用することができる。ただし、二刀流選手を採用しない。
10. ベースコーチは選手のみとする。
11. 試合は6回戦または時間制限とするが、  
試合開始後1時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らないものとする。
12. 得点差によるコールドゲームは4回終了時10点差、5回以降7点差とする。  
暗黒降雨などで、4回完了時または1時間を経過した均等回で試合は成立する。
13. 時間前であっても、審判団と競技員とで協議し、早めに最終回通告を行なうことがある。  
その回を最終回とし、終了が1時間30分内であっても試合終了とする。
14. 6回終了または制限時間を過ぎて同点の場合はタイブレーク方式を行う。  
『一死満塁』、継続打順で1イニングのみ行ない、勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決定する。
15. 捕手は防具とファールカップを着用すること。また、試合中、試合前に関わらずグラウンドでの全ての『投球練習』はマスク、ヘルメット等、フル装備で行うこと。
16. 投手の投球数は一人1日70球以内とする。ダブルヘッダーの場合も同様とする。  
本大会は四年生以下の投手は登板することはできない。
17. ファールボール等でグラウンド周辺の車のフロントガラスが割れるなどの事故があった場合は、その選手が加入しているスポーツ障害保険で対応して頂く事とする。
18. 試合後のグラウンド整備は、両チームで行なう事とする。
19. 応援の際に鳴り物(ペットボトル等も含む)の使用は禁止とする。
20. 審判への水出しは行なわない。審判に入る方は各自で水分補給の準備をして頂く事とする。